

聖霊降臨節第16週 主日礼拝

2017年9月17日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(都合により休会)

前奏	(新聖歌41)	司会者
招きのみことば	『テモテへの手紙 第一』6章5-10節	司会者
※開会の賛美	新聖歌18「 ^{みかみ} おお御神をほめまつれ」	司会者
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	司会者
代表祈禱	司会者
感謝の賛美	新聖歌221「 ^{ひとみ} ああ主の瞳」	司会者
聖書朗読	『ルカの福音書』12章13-21節(新約139頁)	司会者
黙想	司会者
説教	「 ^か 神の前に富む」	近伸之牧師
※応答の賛美	新聖歌428「 ^か キリストには代えられません」	司会者
感謝の献金	(新聖歌58)	司会者
感謝祈禱	片山 麻美姉	司会者
諸案内	(来信・集会案内)	司会者
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師
※頌栄の賛美	新聖歌61「 ^{みめぐ} 御恵みあふるる」	司会者
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	司会者
※祝福の祈り	近伸之牧師	司会者
※後奏	(新聖歌59-7)	司会者

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：横堀 正美兄 会：小山 千春姉	映像・音響：山崎 敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：佐藤 繁実兄 カナン担当：小山 千春姉 掃除：山岸あけみ姉

説教メモ

1. 信仰は貪欲を満たすためにあるのではない。「平安な人生」と「安楽な生活」はまったく違うものである。
2. 財産は、いのちを守る砦にはならない。この愚かな金持ちは人生の最後まで神への感謝を忘れていた。
3. 財産含め、すべてが神からゆだねられた。だからこそ自分のためではなく、神と隣人のために生かそう。

先週の暗唱聖句

「あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ」
(『ルカの福音書』10章27節)

今週の暗唱聖句

「自分の宝は、天にたくわえなさい」
(『マタイの福音書』6章20節)

(牧師のサイン：)

個人、団体からの来信

2017年9月17日

らいふだより秋のイベント号／
亀田キリスト教会より領収証／
北新潟よりゴスペルボックス来会のお知らせ[9月18日(月・祝)14時半より16時まで同教会を訪問]

先週の集会出席者数

9/10(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児- 成人男性- 幼児女子2 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児3 成人女性2		
	第一礼拝	男2 女5 女児1	9/11(月)	※月に一回、実用書道教室を開催
	第二礼拝	男9 女19 計29	9/11(月)	月曜家庭集会 (休会)
	(子ども)	男児2 女児4	9/13(水)	新潟山形療養会 男2 女3
	夕拝	※都合により休会	9/15(金)	しゃべり場夕ピタ 男- 女3
			9/15(金)	金曜祈禱会 男1 女5

諸集会のご案内

	※月に一回、実用書道教室を開催		
9/18(月・祝)	月曜家庭集会	(休会)	
9/20(水)午後7:30	救 禱 会	教会堂	司会：横堀 正美兄
9/22(金)午後1:30	しゃべり場夕ピタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：渡邊 智子姉
9/22(金)夜	金曜祈禱会		

9/24(日) 聖霊降臨節第17週			
第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00		担当：片山 初子姉	
歓迎礼拝 午前10:30	司会：山崎 敬典兄 集会：笹川 清子姉	映像・音響：伊東 一馬兄	感謝祈禱：小林 洋子姉
		説教の録画：近伸之牧師	掃除：横堀 信子姉

礼拝について	第1部(賛美の時)：倉島幹夫兄の洗礼式を行います 第2部(みことばの時)：『マタイの福音書』25章14-30節		
主日の予定	T-Breeze	午後2:00～	
夕拝	都合により休会		

報 告

1. 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。礼拝後は昼食をいただき、午後2:00よりカナン訪問を行います。
2. 先週の来会者のため
9月10日(日)第二礼拝に吉川真理さん(敬和高3年)が出席されました。
3. 村上福音キリスト教会のため
同教会では先週9月10日、主日礼拝の後で新会堂の起工式および定礎式を執り行いました。今後の活動は「会堂建築ニュースレター」として近隣教会へ配信していく予定です。今週はその第1号が発行されました。どうぞご覧ください祈りに覚えてください。

私たちが生活するうえでは、いろいろな面に基準というものがあります。

例えば長さ。昔エジプトやメソポタミアではキュビトと言い、ひじから中指の先端までをひとつの単位としていました。しかしこれは、人によって違いがあるので確かな基準とはし難いわけで、今はメートルを使います。もとは地球の北極から赤道までの子午線の長さの千万分の一が1メートルとされていましたが、今は原子の光の波長の長さから割り出しています。

時間の標準は、英国のグリニッジ地方の午前零時が、日本の明石で午前9時と決まっているのだそうです。この他いろいろありますが、これらは物理的基準とでもいうのでしょうか。

ところで、私たちが生きるうえでは、いわば人生の基準といったものが必要なのではないでしょうか。それを示唆するように、たくさんの「人生論」のたぐい、また「ものの見方、考え方」などに関する書物が店頭にあふれています。しかし現代の社会は複雑で、価値観も多様化していて、人生の客観的な基準を発見するのは、ますます難しくなっていると言わなければなりません。

話は変わるようですが、聖書がキャンノと呼ばれるのをご存じでしょうか。これはどこかのカメラのことを言っているのではなく、聖書の旧・新合わせた66巻を「正典」と呼ぶときに使われる

言葉です。この「正典」(キャンノ、またはカノ)という言葉は、ヘブル語のカーネを語源としていて、もともとは「葦」を意味していると言われます。その葦はまっすぐに生える植物であるところから、「測りざお」とか「定規」などという意味に用いられ、それが「基準」という意味になっていったというのです。

私たちの日常生活の中には、この基準、または「モノサシ」といったものがどうしてもなければなりません。もしこれがなかったら、建築も工業も商取引もめっちゃくちゃになってしまうことでしょう。今日の私たちの社会が収拾がつかないほどに乱れきっているのは、その基準がどこにあるのかわからなくなっているからではないでしょうか。

ここに神が私たちに与えてくださったキャンノ、すなわちモノサシ、基準があるということを知ってほしいのです。それは言うまでもなく、キャンノと呼ばれる聖書です。

「聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です」(『テモテへの手紙 第二』3章16節)と記されているように、聖書こそは私たちの生き方を明確にする基準として、神が私たちに与えてくださったものなのです。だからこの基準に従って生きる人生に、決して間違いはないのです。



毎年9月第三月曜日は敬老の日。次の聖書のみことばを心に刻みつけたい。

「あなたは白髪の老人の前では起立し、老人を敬い、またあなたの神を恐れなければならない。わたしは主である。」 (旧約聖書『レビ記』19章32節)

2017年度教会目標

「受けるよりも与えることを」

「主イエスご自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです」

(『使徒の働き』20章35節)



ライフ・ライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中です。
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



9/23(土)「地の塩 山室軍平」樋口和光さん、東條政利さん

日本の社会福祉の先駆者・山室軍平の生涯を描いた映画「地の塩 山室軍平」がこの10月に公開されます。山室軍平は、歳末に行われる救世軍の社会鍋などの活動を始めたクリスチャンで、「世の苦しむ人々を救いたい」と情熱を注ぎました。この映画の監督・東條政利さんと、救世軍の牧師・樋口和光さんに、映画について、また、山室軍平についてお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGiN. ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

